

特別企画：熊本県メインバンク動向調査（2019年）

肥後銀行が9年連続の首位

～ 上位20行の順位、シェアに大きな変動なく ～

はじめに

日本銀行のマイナス金利政策による超低金利の長期化が響き、金融機関にとって厳しい経営環境が続いている。上場地銀103行の2019年9月期中間決算（単体）では、6割超の66行が減益、5行が赤字となった。そのため、各金融機関では店舗統廃合や人員削減を積極的に推し進めたコスト圧縮や、フィンテックなどIT化の推進、活動基盤の拡大に伴う越境融資など、生き残りに向けた施策を続けている。

こうしたなか、インターネット金融サービス大手のSBIホールディングスは「第4のメガバンク構想」を掲げ、第二地方銀行の島根・福島両銀行と資本業務提携を発表。従来、同一地域・県内での地銀同士による経営統合が主体だった地銀再編だが、ここに来て新たに異業態主導による再編の動きが加わった。企業が金融機関に求めるニーズが多様化するなか、地域金融サービスに新たな変革の風が吹くことも予想される。

帝国データバンクでは、地元における金融機関の存在感を示す一つの指標として、企業側が認識している「メインバンク」を集計し発表している。金融機関同士の貸出競争の激化やマイナス金利政策による収益悪化が叫ばれるなか、経営環境は大きく変わりつつある。

- 帝国データバンク熊本支店では、2019年10月末時点の企業概要データベース「COSMOS2」（約147万社収録、特殊法人・個人事業主含む）をもとに、企業が「メインバンク」と認識する金融機関について抽出し、集計・分析した。また、一企業に複数のメインがあるケースでは、各企業が最上位として認識している金融機関をメインバンクとして集計した。同調査は2019年3月に続き9回目
- 本調査は帝国データバンクが独自に調査・保有する企業概要データベース「COSMOS2」に収録された企業データであるため、各金融機関がメインとして認識する実数と異なる場合がある

調査結果（要旨）

1. 上位20行の順位、シェアともに大きな変動はない
2. 全業種で1位肥後銀行、2位熊本銀行の構図は変わらず、各信用金庫も一定のシェアを確保
3. 年商規模別では、年売上高50～100億円未満の規模において上位行のシェアが拡大

1. 熊本県ランキング ～ 上位20行の顔ぶれに変化はなく、順位変動も軽微 ～

熊本県下の企業がメインバンクと認識している金融機関の1位は肥後銀行（熊本市）の1万2154社（シェア58.95%）で、調査開始以来9回連続で圧倒的な首位を堅持している。2位は熊本銀行（熊本市）で4078社（同19.78%）となり、両行ともに社数を増加させた。なお、上位20行の顔ぶれに変化はなく、上位3行をはじめ社数増は11行、社数減は7行、変動なしは2行となった。

トップ10については7行が社数増となり、1位の肥後銀行と2位熊本銀行のシェアが僅かながら縮まるも、順位の変動はなかった。

メインバンク社数 上位20行

順位	金融機関名	2018年(前回)			2019年(今回)		
		社数 (社)	地域 シェア	地域シェア 増減 (pt)	社数 (社)	地域 シェア	地域シェア 増減 (pt)
(1)	1 肥後	12,054	59.09%	0.13	12,154	58.95%	▲ 0.14
(2)	2 熊本	4,002	19.62%	▲ 0.07	4,078	19.78%	0.16
(3)	3 熊本第一信金	893	4.38%	▲ 0.02	904	4.38%	0.01
(4)	4 熊本中央信金	644	3.16%	▲ 0.09	636	3.08%	▲ 0.07
(5)	5 熊本信金	586	2.87%	0.01	604	2.93%	0.06
(6)	6 天草信金	403	1.98%	▲ 0.05	402	1.95%	▲ 0.03
(7)	7 熊本県信組	316	1.55%	0.03	319	1.55%	▲ 0.00
(8)	8 西日本シティ	185	0.91%	▲ 0.00	184	0.89%	▲ 0.01
(9)	9 南日本	157	0.77%	▲ 0.03	158	0.77%	▲ 0.00
(10)	10 福岡	119	0.58%	0.02	126	0.61%	0.03
(11)	11 商工中金	114	0.56%	▲ 0.03	123	0.60%	0.04
(12)	12 みずほ	92	0.45%	▲ 0.00	87	0.42%	▲ 0.03
(13)	13 三菱UFJ	82	0.40%	▲ 0.03	85	0.41%	0.01
(14)	14 三井住友	75	0.37%	▲ 0.03	74	0.36%	▲ 0.01
(15)	15 農林中金	46	0.23%	0.00	46	0.22%	▲ 0.00
(18)	16  菊池地域農協	35	0.17%	0.03	39	0.19%	0.02
(16)	17  北九州	44	0.22%	0.00	38	0.18%	▲ 0.03
(17)	18  長崎	38	0.19%	0.00	37	0.18%	▲ 0.01
(19)	19 球磨地域農協	34	0.17%	0.02	35	0.17%	0.00
(20)	20 あまくさ農協	29	0.14%	▲ 0.02	29	0.14%	▲ 0.00

※()内は前年順位

※矢印と網掛けは、それぞれ順位の変動を表す

※シェア増減“0.00”の表記は、小数点第3位以下を参照して+-を判定した

2. 業種別 ～ 全業種で肥後銀行がシェア50%超、熊本銀行が続く構図に変化なし ～

取引先の業種別分析（調査対象7業種）においては、前年調査同様に各業種で肥後銀行が1位を独占している。また、2017年調査時から全業種で50%以上のシェアを獲得しているが、今回もこれを維持している。ただ、前年調査では調査対象業種のうち製造業、卸売業、小売業、運輸・通信業、サービス業の5業種でシェア拡大となったが、今回調査では小売業のみにとどまった。

前年までは、熊本地震発生後の設備投資にかかる案件が発生しやすい業種を中心にシェア拡大となったが、こうした需要の一服感も要因となったと考えられる。

熊本銀行は前年調査に続いて全業種で2位のシェアを獲得。特に卸売業、運輸・通信業、不動産業でのシェア拡大が目立ち、製造業を除く6業種でシェア拡大となった。なお、製造業のみ上位2行がシェアを落としており、3位以下の順位変動も見られ、信用金庫や県外金融機関を含めたシェア争いの激しさが垣間見られる結果となった。

熊本県業種別 メインバンク社数 上位10行

建設業

順位	金融機関	2018年			2019年		
		社数 (社)	業種 シェア	業種シェア 増減 (pt)	社数 (社)	業種 シェア	業種シェア 増減 (pt)
(1)	1 肥後	3,839	62.59%	▲ 0.04	3,844	62.44%	▲ 0.15
(2)	2 熊本	1,217	19.84%	0.12	1,231	20.00%	0.16
(3)	3 熊本第一信金	252	4.11%	▲ 0.10	259	4.21%	0.10
(4)	4 熊本信金	226	3.68%	0.08	222	3.61%	▲ 0.07
(5)	5 熊本中央信金	187	3.05%	▲ 0.06	185	3.01%	▲ 0.04
(6)	6 天草信金	125	2.04%	▲ 0.03	121	1.97%	▲ 0.07
(7)	7 熊本県信組	77	1.26%	0.04	78	1.27%	0.01
(9)	8 南日本	45	0.73%	▲ 0.01	49	0.80%	0.07
(8)	9 西日本シティ	49	0.80%	▲ 0.01	45	0.73%	▲ 0.07
(10)	10 福岡	16	0.26%	0.00	18	0.29%	0.03

製造業

順位	金融機関	2018年			2019年		
		社数 (社)	業種 シェア	業種シェア 増減 (pt)	社数 (社)	業種 シェア	業種シェア 増減 (pt)
(1)	1 肥後	918	59.46%	0.19	915	59.18%	▲ 0.28
(2)	2 熊本	272	17.62%	▲ 0.34	266	17.21%	▲ 0.41
(4)	3 熊本第一信金	54	3.50%	0.00	55	3.56%	0.06
(3)	4 熊本中央信金	56	3.63%	0.06	54	3.49%	▲ 0.14
(5)	5 熊本信金	31	2.01%	▲ 0.13	31	2.01%	0.00
(6)	6 商工中金	26	1.68%	0.12	29	1.88%	0.20
(7)	7 西日本シティ	23	1.49%	0.00	24	1.55%	0.06
(8)	7 三菱UFJ	22	1.42%	▲ 0.14	24	1.55%	0.13
(9)	9 天草信金	21	1.36%	0.06	23	1.49%	0.13
(11)	10 熊本県信組	17	1.10%	0.19	18	1.16%	0.06

卸売業

順位	金融機関	2018年			2019年		
		社数 (社)	業種 シェア	業種シェア 増減 (pt)	社数 (社)	業種 シェア	業種シェア 増減 (pt)
(1)	1 肥後	1,109	54.58%	0.15	1,097	54.07%	▲ 0.51
(2)	2 熊本	447	22.00%	▲ 0.05	455	22.42%	0.42
(3)	3 熊本第一信金	107	5.27%	0.15	108	5.32%	0.05
(4)	4 熊本信金	60	2.95%	0.10	69	3.40%	0.45
(5)	5 熊本中央信金	52	2.56%	▲ 0.15	55	2.71%	0.15
(6)	6 熊本県信組	38	1.87%	▲ 0.05	38	1.87%	0.00
(7)	7 天草信金	30	1.48%	0.00	28	1.38%	▲ 0.10
(8)	7 商工中金	28	1.38%	▲ 0.10	28	1.38%	0.00
(9)	9 西日本シティ	23	1.13%	▲ 0.10	22	1.08%	▲ 0.05
(10)	10 南日本	21	1.03%	▲ 0.15	19	0.94%	▲ 0.09

小売業

順位	金融機関	2018年			2019年		
		社数 (社)	業種 シェア	業種シェア 増減 (pt)	社数 (社)	業種 シェア	業種シェア 増減 (pt)
(1)	1 肥後	1,586	54.69%	0.38	1,597	55.24%	0.55
(2)	2 熊本	581	20.03%	▲ 0.01	585	20.24%	0.21
(3)	3 熊本第一信金	170	5.86%	0.15	161	5.57%	▲ 0.29
(4)	4 熊本中央信金	140	4.83%	▲ 0.10	131	4.53%	▲ 0.30
(5)	5 熊本信金	107	3.69%	▲ 0.29	111	3.84%	0.15
(6)	6 天草信金	73	2.52%	▲ 0.16	73	2.53%	0.01
(7)	7 熊本県信組	67	2.31%	0.09	63	2.18%	▲ 0.13
(8)	8 南日本	26	0.90%	▲ 0.05	25	0.86%	▲ 0.04
(9)	9 西日本シティ	20	0.69%	▲ 0.05	23	0.80%	0.11
(10)	10 みずほ	16	0.55%	0.02	15	0.52%	▲ 0.03

運輸・通信業

順位	金融機関	2018年			2019年		
		社数 (社)	業種 シェア	業種シェア 増減 (pt)	社数 (社)	業種 シェア	業種シェア 増減 (pt)
(1)	1 肥後	349	51.02%	0.65	354	50.86%	▲ 0.16
(2)	2 熊本	153	22.37%	▲ 0.53	161	23.13%	0.76
(3)	3 天草信金	47	6.87%	▲ 0.07	48	6.90%	0.03
(4)	4 熊本第一信金	28	4.09%	▲ 0.19	29	4.17%	0.08
(5)	5 熊本中央信金	19	2.78%	▲ 0.03	19	2.73%	▲ 0.05
(6)	6 熊本県信組	17	2.49%	0.42	17	2.44%	▲ 0.05
(7)	7 熊本信金	14	2.05%	▲ 0.17	14	2.01%	▲ 0.04
(8)	8 商工中金	12	1.75%	0.27	13	1.87%	0.12
(9)	9 西日本シティ	8	1.17%	▲ 0.16	8	1.15%	▲ 0.02
(10)	10 南日本	6	0.88%	▲ 0.01	6	0.86%	▲ 0.02

サービス業

順位	金融機関	2018年			2019年		
		社数 (社)	業種 シェア	業種シェア 増減 (pt)	社数 (社)	業種 シェア	業種シェア 増減 (pt)
(1)	1 肥後	3,322	63.82%	0.17	3,370	63.52%	▲ 0.30
(2)	2 熊本	939	18.04%	0.08	963	18.15%	0.11
(3)	3 熊本第一信金	188	3.61%	▲ 0.05	196	3.69%	0.08
(4)	4 熊本中央信金	136	2.61%	▲ 0.13	134	2.53%	▲ 0.08
(5)	5 熊本信金	92	1.77%	0.08	98	1.85%	0.08
(6)	6 天草信金	75	1.44%	▲ 0.07	76	1.43%	▲ 0.01
(7)	7 熊本県信組	69	1.33%	▲ 0.02	72	1.36%	0.03
(8)	8 西日本シティ	41	0.79%	0.07	41	0.77%	▲ 0.02
(9)	9 農林中金	39	0.75%	0.00	39	0.74%	▲ 0.01
(11)	10 福岡	34	0.65%	▲ 0.01	38	0.72%	0.07

不動産業

順位	金融機関	2018年			2019年		
		社数 (社)	業種 シェア	業種シェア 増減 (pt)	社数 (社)	業種 シェア	業種シェア 増減 (pt)
(1)	1 肥後	590	51.62%	▲ 0.31	612	51.43%	▲ 0.19
(2)	2 熊本	279	24.41%	▲ 0.07	295	24.79%	0.38
(3)	3 熊本第一信金	77	6.74%	0.01	75	6.30%	▲ 0.44
(4)	4 熊本信金	47	4.11%	0.34	49	4.12%	0.01
(5)	5 熊本中央信金	39	3.41%	0.09	43	3.61%	0.20
(6)	6 福岡	15	1.31%	▲ 0.04	19	1.60%	0.29
(7)	7 熊本県信組	12	1.05%	▲ 0.03	13	1.09%	0.04
(7)	8 西日本シティ	12	1.05%	0.15	11	0.92%	▲ 0.13
(9)	9 天草信金	9	0.79%	0.07	9	0.76%	▲ 0.03
(9)	10 南日本	9	0.79%	0.07	8	0.67%	▲ 0.12

※()内は前年順位

※矢印と網掛けは、それぞれ順位の変動を表す

※シェア増減“0.00”の表記は、小数点第3位以下を参照して+-を判定した

3. 年商規模別 ～ 年売上高 50～100 億円未満の企業において県内 2 行のシェア拡大 ～

取引先の年商規模を 6 段階に分類した分析でも、前年調査同様に 1 位肥後銀行、2 位熊本銀行の大勢は変わらなかった。

1 位の肥後銀行は、年売上高 5000 万～1 億円未満、50～100 億円未満、100 億円以上にてシェア拡大。2 位の熊本銀行については、年売上高 100 億円以上を除く 5 段階全てでシェア拡大となった。

特に、年売上高 50～100 億円未満については、肥後銀行 (2.15 ポイント増)、熊本銀行 (3.08 ポイント増) の 2 行で計 5.23 ポイントのシェア拡大となったほか、三菱 UFJ 銀行 (東京都) が 0.56 ポイント増で前年 5 位から 3 位、商工組合中央金庫 (東京都) が 0.63 ポイント増の前年 10 位から 6 位となった。他方で、みずほ銀行 (東京都)、三井住友銀行 (東京都)、農林中央金庫 (東京都)、福岡銀行 (福岡県) などの県外金融機関のほか、熊本信用金庫 (熊本市) がシェア縮小となるなど、順位変動が大きいボリュームゾーンとなった。

また、年売上高 50～100 億円未満、100 億円以上にてトップ 10 にランクインした 13 行のうち、10 行が県外金融機関で占められ、前年調査と比較してシェア・順位ともに変動が激しかった県外金融機関の攻勢が続く結果となった。

熊本県売上高別 メインバンク社数 上位10行

年売上高 5000 万円未満

順位	金融機関	2018年			2019年		
		社数	売上高別 シェア	売上高別 シェア 増減 (pt)	社数	売上高別 シェア	売上高別 シェア 増減 (pt)
(1)	1 肥後	4,664	60.67%	0.30	4,674	60.31%	▲ 0.36
(2)	2 熊本	1,471	19.14%	▲ 0.24	1,492	19.25%	0.11
(3)	3 熊本第一信金	313	4.07%	▲ 0.03	318	4.10%	0.03
(5)	4 熊本信金	234	3.04%	▲ 0.22	257	3.32%	0.28
(4)	4 熊本中央信金	261	3.40%	▲ 0.14	257	3.32%	▲ 0.08
(6)	6 天草信金	173	2.25%	▲ 0.04	173	2.23%	▲ 0.02
(7)	7 熊本県信組	148	1.93%	0.06	144	1.86%	▲ 0.07
(8)	8 西日本シティ	49	0.64%	0.02	50	0.65%	0.01
(9)	9 南日本	42	0.55%	0.02	43	0.55%	0.00
(11)	10 福岡	20	0.26%	0.00	28	0.36%	0.10

年売上高 5000 万～1 億円未満

順位	金融機関	2018年			2019年		
		社数	業種 シェア	売上高別 シェア 増減 (pt)	社数	売上高別 シェア	売上高別 シェア 増減 (pt)
(1)	1 肥後	2,408	60.34%	0.48	2,478	60.84%	0.50
(2)	2 熊本	744	18.64%	0.08	763	18.73%	0.09
(3)	3 熊本第一信金	206	5.16%	▲ 0.13	204	5.01%	▲ 0.15
(4)	4 熊本中央信金	145	3.63%	0.04	139	3.41%	▲ 0.22
(5)	5 熊本信金	129	3.23%	▲ 0.01	119	2.92%	▲ 0.31
(6)	6 天草信金	93	2.33%	▲ 0.25	94	2.31%	▲ 0.02
(7)	7 熊本県信組	64	1.60%	▲ 0.04	74	1.82%	0.22
(9)	8 南日本	31	0.78%	▲ 0.11	34	0.83%	0.05
(8)	9 西日本シティ	32	0.80%	▲ 0.01	28	0.69%	▲ 0.11
(10)	10 福岡	18	0.45%	▲ 0.01	16	0.39%	▲ 0.06

年売上高 1～10 億円未満

順位	金融機関	2018年			2019年		
		社数	業種 シェア	売上高別 シェア 増減 (pt)	社数	売上高別 シェア	売上高別 シェア 増減 (pt)
(1)	1 肥後	4,342	57.80%	▲ 0.09	4,348	57.55%	▲ 0.25
(2)	2 熊本	1,575	20.97%	▲ 0.12	1,600	21.18%	0.21
(3)	3 熊本第一信金	346	4.61%	▲ 0.03	352	4.66%	0.05
(4)	4 熊本中央信金	228	3.04%	▲ 0.10	228	3.02%	▲ 0.02
(5)	5 熊本信金	209	2.78%	0.25	213	2.82%	0.04
(6)	6 天草信金	135	1.80%	0.08	132	1.75%	▲ 0.05
(7)	7 熊本県信組	103	1.37%	0.11	100	1.32%	▲ 0.05
(8)	8 西日本シティ	85	1.13%	▲ 0.06	87	1.15%	0.02
(10)	9 商工中金	64	0.85%	▲ 0.06	72	0.95%	0.10
(9)	10 南日本	68	0.91%	▲ 0.03	66	0.87%	▲ 0.04

年売上高 10～50 億円未満

順位	金融機関	2018年			2019年		
		社数	業種 シェア	売上高別 シェア 増減 (pt)	社数	売上高別 シェア	売上高別 シェア 増減 (pt)
(1)	1 肥後	515	54.61%	▲ 0.71	520	53.83%	▲ 0.78
(2)	2 熊本	188	19.94%	0.82	195	20.19%	0.25
(3)	3 熊本第一信金	27	2.86%	0.60	29	3.00%	0.14
(4)	4 商工中金	21	2.23%	▲ 0.37	21	2.17%	▲ 0.06
(5)	4 福岡	20	2.12%	▲ 0.26	21	2.17%	0.05
(6)	6 西日本シティ	18	1.91%	0.21	18	1.86%	▲ 0.05
(7)	6 三菱UFJ	16	1.70%	▲ 0.11	18	1.86%	0.16
(7)	8 みずほ	16	1.70%	▲ 0.34	16	1.66%	▲ 0.04
(9)	9 南日本	15	1.59%	▲ 0.11	14	1.45%	▲ 0.14
(12)	10 熊本信金	11	1.17%	0.15	13	1.35%	0.18

年売上高 50～100 億円未満

順位	金融機関	2018年			2019年		
		社数	業種 シェア	売上高別 シェア 増減 (pt)	社数	売上高別 シェア	売上高別 シェア 増減 (pt)
(1)	1 肥後	76	56.30%	4.36	83	58.45%	2.15
(2)	2 熊本	12	8.89%	0.36	17	11.97%	3.08
(5)	3 三菱UFJ	4	2.96%	▲ 0.14	5	3.52%	0.56
(3)	4 みずほ	5	3.70%	▲ 0.95	4	2.82%	▲ 0.88
(3)	4 三井住友	5	3.70%	▲ 0.95	4	2.82%	▲ 0.88
(5)	6 農林中金	4	2.96%	1.41	3	2.11%	▲ 0.85
(10)	6 商工中金	2	1.48%	▲ 0.85	3	2.11%	0.63
(8)	6 鹿児島	3	2.22%	1.44	3	2.11%	▲ 0.11
(8)	9 熊本信金	3	2.22%	1.44	2	1.41%	▲ 0.81
(5)	9 福岡	4	2.96%	▲ 0.14	2	1.41%	▲ 1.55

年売上高 100 億円以上

順位	金融機関	2018年			2019年		
		社数	業種 シェア	売上高別 シェア 増減 (pt)	社数	売上高別 シェア	売上高別 シェア 増減 (pt)
(1)	1 肥後	49	37.40%	0.00	51	38.64%	1.24
(2)	2 熊本	12	9.16%	0.22	11	8.33%	▲ 0.83
(3)	2 みずほ	11	8.40%	0.27	11	8.33%	▲ 0.07
(4)	4 農林中金	10	7.63%	▲ 0.50	10	7.58%	▲ 0.05
(5)	5 三菱UFJ	7	5.34%	0.46	6	4.55%	▲ 0.79
(6)	6 三井住友	5	3.82%	▲ 0.25	5	3.79%	▲ 0.03
(7)	7 信金中央金庫	4	3.05%	▲ 0.20	4	3.03%	▲ 0.02
(8)	8 商工中金	3	2.29%	0.66	3	2.27%	▲ 0.02
(9)	9 全信組連	1	0.76%	▲ 0.05	1	0.76%	0.00
(9)	9 日本政策金融公庫	1	0.76%	▲ 0.87	1	0.76%	0.00

※()内は前年順位

※矢印と網掛けは、それぞれ順位の変動を表す

※シェア増減“0.00”の表記は、小数点第3位以下を参照して+-を判定した

4. 今後の見通し

熊本県においては、前年調査に続き、各業種・各規模に関わらず幅広い地盤を持つ肥後銀行がトップシェアを握り、次いで熊本銀行が続く構図に変化がないことがわかった。ただ、依然として年商規模が10億円を超えるとシェア上位10行は県外金融機関が過半数を占め、シェアの増減も激しく、引き続き大口融資に対する競争は激しい結果となった。

2016年熊本地震の発生から3年9カ月が経過し、発生直後から続いた復興・復旧関連の特需が終息するなか、あらゆる業種で人手不足が常態化しており、事業承継問題や県外資本の攻勢など、県内企業が抱える悩みは多様化している。

こうしたなか、先般、弊社発表による「全国メインバンク動向調査」においては、業態別シェアで3メガを含む「五大銀行（都市銀行：三菱UFJ、三井住友、みずほ、りそな、埼玉りそな）」のシェアが前年比減となり、「地方銀行」のシェアが初めて全国シェアで4割台に到達した。広域に店舗を展開するメガバンクが営業エリアや人的資源配置の見直しを目的とした店舗統廃合など経営合理化を進める一方、地方金融機関を中心とした事業承継や創業支援などコンサルティングメニューの充実、グループ内での金融サービス連携・補完など、融資面以外の魅力度を高めることは、企業にとって金利面以外の理由でメインバンクを再考する十分な動機付けとなろう。

当面、地元地銀である肥後銀行と熊本銀行のトップ2体制が崩れることはないが、前述の通りメインバンクが果たすべき役割は融資にとどまらず多様化しており、金利競争以外の魅力度を高めた金融機関が様々な課題を持つ企業から幅広い支持を得る形でメインバンクシェアに変化が訪れる可能性もあるため、こうした動向も引き続き注目していきたい。

【 内容に関する問い合わせ先 】

株式会社帝国データバンク 熊本支店
調査第2課 徳村 一郎
TEL 096-324-3344 FAX 096-354-4787
e-mail ichirou.tokumura@ln.tdb.co.jp

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。